



No. 9

大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō
Elementary School

平成29年5月15日

HP:<http://www.taisyō.obihirō.ed.jp>

5月も中旬に入りました。次々と隙間なく教育活動を進めていく中で、学校では様々な取組を行っています。さて、過日のPTA環境整備やスクールバス試乗会・運営委員会のご出席等、誠にありがとうございました。お陰様で、教育環境や登下校の安全面等、充実させることができます。

PTA環境整備作業 大変お疲れ様でした。ご協力に感謝いたします。

5月13日(日)の早朝より44名の方々の参加を得て、PTA環境整備作業を行うことができました。側溝清掃、プール清掃、遊具(うんてい)のペンキ塗り、ロータリーのアスファルト補修、教材園石拾いなど、作業は多岐にわたりましたが、皆様のご協力のもと滞りなく終わることができました。下は環境整備の様子です。PTA環境整備作業を効率よく進めるためにお力添えをいただきまして誠にありがとうございました。



ロータリー補修作業



今年のロータリー補修には、30キロの補修材アスファルトを15袋を使用しました。また、資材は教育委員会からご提供いただきました。しかし、大きな穴がたくさんできておりましたので、補修材が足りませんでした。



プール清掃作業



始めにプール内の落ち葉や土砂、汚れを取り除きました。その量は昨年度より少なくスムーズにできました。また、ホース散水で細かい汚れを洗浄し、プールサイドにはシートを敷きました。あと数日で上屋シートもかけられ、約2か月後のプール開きに備えることができました。



側溝清掃 & うんてい塗り作業



側溝ブロックをめくり、泥や落ち葉を取り除きます。コンクリートの蓋が重たく作業も力仕事です。また、うんていのペンキ塗りをしました。様々な角度からペンキを塗る作業で手間がかかります。黄色で明るくなりました。



教材園の石拾い



校舎北側の砂利敷き



校舎北側の教材園の石拾いを行いました。また、校舎北側も大きく低地が多くなったため、砂利を7立米(りゅうべ) = 7 m³ほど敷き詰めることになりました。

早朝、環境整備に向けた事前準備をPTA三役の皆さん、総務部三役の皆さんをはじめ、部員の皆様に行っていただきました(総務部三役・・・奥井部長・松本副部長・村上副部長)。必要な重機や用具の手配、人員の割振など、様々なことに対応していただきました。お陰様で、環境整備当日はスムーズに行うことができました。本当にありがとうございました。

第1回スクールバス運営委員会を終えて ～ 子どもの安全を最優先に！！ ～

5月11日（木）、第1回大正地区スクールバス運営委員会を開催しました。早朝より、帯広市教育委員会の中野学校教育部長様、広瀬適正配置担当部長様、学校教育課の村木課長様、裏南様、原田様、拓殖バス様、運営委員の皆様のご出席をいただきました。会に先立ち、4路線のすべてで試乗会を行いました。どの号車でもドライバーさん、ガイドさん（4号車はガイドさん無しの契約）の方々の細やかな配慮を感じることができました。詳細は次のとおりです。ご覧ください。

今年度の地区連絡員の皆さんです。
この1年間よろしくお願ひします。

1号車	道端 伸行 さん	山田 剛 さん
2号車	川岸 祐貴 さん	松田 貴憲 さん
3号車	村上 敦俊 さん	伊東 洋平 さん
4号車	松本 圭司 さん	荒川 史織 さん
愛国線	奥井 康雄 さん	道見 篤一 さん

※ 各号車左側の方に代表連絡員をお願いしています。写真は、スクールバス運営委員会の様子を収めたものです。早朝より24名の方々の出席をいただきました。

安全パトロールの看板を設置しました。

5月12日（金）、PTA三役（佐竹会長、高嶋副会長、白木副会長）により、大正地区に安全パトロール看板が5か所設置されました。看板は8年経過しているため、補修と補強がなされました（写真右下）。不審者対策や交通安全対策として、毎年5月～10月に設置されています。



佐竹会長・高嶋副会長・白木副会長による看板設置作業。

試乗していただいた方々の感想・気づき・要望等（主なもの）を紹介します。

- ◎ シートベルトの着用が徹底されている
※ ガイドさんドライバーさんの方々の声かけが適切であった。
- ◎ 時間に正確な運行がなされていた。
※ 速度調整等を行い、極力バス停等での待ち時間を短くしていく。
- 乗車直前や下車直後に横断しなければならない児童は、対向車の確認をしっかりと行わなければならない。
※ 国道、空港道路ともに交通量が多くなっている。
※ 乗車時はもとより降車後の横断に対してもドライバーやガイドの方々には注意を払っていただきたい。
- 冬期間の運行は、特に細心の注意が必要である。
※ Uターンする箇所、除雪が十分になされていない道路、交差点近くの乗り降りなどは、雪山などで見づらくなる場合があります。

（私の感想）

- 挨拶ができる子が増えてきています。これからも、感謝の気持ちを表すためにも、挨拶ができるようになってほしいです。



昨年度から学校でも次のこと（3点）に力点をおいて子どもたちに話をしています。

- ① シートベルトは必ず締めること。
- ② 降車後はあわてず確認をすること。
- ③ 挨拶ができるようになること。

子どもの安全を守るためにバス会社・学校・家庭・地域が同じ視点に立って関わっていく必要性を強く感じています。ご家庭でも是非ご指導ください。どうぞよろしくお願ひします。また、バスに乗らない場合も停留所で時間まで停止していますが、常時乗らないことが多い場合の連絡の工夫については検討事項になりました。

もしも、スクールバスの走行中に不測の事態が発生した時には、・・・

スクールバスの運行中に不測の事態が生じた際（急な体調の変化等や発作などを発症した）には、直ちに救急車を要請し、児童生徒の身の安全を確保します。その場合は、バスのドライバーさん、ガイドさんから119番通報してもらうとともに、学校への連絡、保護者への連絡など迅速に対応します。なお、スクールバス運営委員会（及び学校）としても、各号車のドライバーの携帯電話の番号を預かっていますので、間髪を入れずに連絡を取り合う体制を整えていますので、あわせてお知らせいたします。

5月19日頃、スクールバス連絡網兼全校連絡網をお渡します。どうぞご確認ください。また、緊急の場合や不測の事態が発生した場合は、直ちに、「すぐメール」で情報をお伝えしていきます。運営委員の皆様、早朝よりお疲れ様でした。今後ともよろしくお願ひいたします。